

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【オン】 スポーツ原理		
担当者(Instructors)	石川 幸生	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline) この授業では、体育・スポーツの基礎的概念について解説し、体育科学・スポーツ科学の基礎的知識を学びながら、体育・スポーツについて、その基礎的概念や科学的知識をより深く体系的に理解するための能力を育成する。また、それに従い体育・スポーツの目標論を検討しながら、保健体育の目標について具体的な事例を取り上げながら考え、スポーツ原理について体系的に学習する。

■授業形態・授業の方法(Class form) 授業形態(Class form) 講義 授業の方法(Class method) 講義形式で授業を行う。授業の内容に応じてディスカッションを取り入れる。
--

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	はじめに	この講義の目的と概要について述べる。	☐
第2回	体育の概念(1)	体育科学の立場から検討する。	☐
第3回	体育の概念(2)	歴史的変遷から概観する。	☐
第4回	体育の領域	領域区分をし、社会体育からスポーツへの転換について論じる。	☐
第5回	スポーツの概念	狭義と広義のスポーツ概念を検討する。	☐
第6回	スポーツの本質とアマチュアリズム	スポーツの本質とアマチュアリズムについて考える。(小テスト実施)	☐
第7回	スポーツ・フォア・オールの理念によるスポーツ政策の展開について	スポーツ・フォア・オールの理念によるスポーツ政策の展開を探る。	☐
第8回	体育・スポーツ憲章	体育・スポーツ憲章の紹介する。	☐
第9回	文化としての現代スポーツ政策	文化としての現代スポーツ政策について述べる。	☐
第10回	スポーツとコミュニケーション	スポーツとコミュニケーションについて述べる。	☐
第11回	スポーツと経済について	スポーツと経済について考える。(小テスト実施)	☐
第12回	体育・スポーツの目標論(1)	育目標の構造について述べる。	☐
第13回	体育・スポーツの目標論(2)	現代の体育目標を分類し解説する。	☐
第14回	学習指導要領の保健体育目標について	学習指導要領の保健体育目標について解説する。	☐
第15回	まとめ	講義の総括をする。(小テスト実施)	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details) 事前準備として関連資料や文献などを読んで準備すること（2時間程度）。事後学習については授業で学んだ内容を整理しておくこと（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback) 課題レポートは採点し、コメントを付けて学生に返却する。
--

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019人間健康DP1	体育・スポーツについての基礎的な概念や科学的知識を理解することができる。 スポーツ原理について体系的に考察し理解することができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし 特に指定しないが、必要に応じて資料を配布する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業の中で適宜紹介する。	
2		
3		
4		
5		